

秩父サイエンスアカデミー

～研究成果発表の部～



- 【目的】 秩父地域在住の皆様及びこれからの秩父を担う若い世代の皆様に、秩父の森や自然の魅力を学術的な面から理解していただき、活力ある秩父の構築を目指します。
- 【内容】 秩父の薬木や民間薬等をテーマとし研究を重ねた大学生・秩父の高校生による研究成果発表とパネルディスカッションを通して秩父の魅力の理解を深めます。
- 【主催】 日本薬科大学・秩父樹液生産協同組合・NPO 法人秩父百年の森
- 【後援】 秩父市・埼玉県秩父農林振興センター
- 【日時】 平成30年10月13日(土) 13時30分～15時50分
- 【会場】 秩父看護専門学校 4階講堂 (所在地：埼玉県秩父市熊木町3-9)
- 【参加者】 秩父地域在住の一般市民・高校生・大学生・行政関係者等

【第1部 研究発表(13時30分～14時30分)】

- **発表1** 秩父産キハダ(黄檗)の薬理的機能性と応用に関する研究
(日本薬科大学 薬学科6年 中村実香)
- **発表2** 秩父地域における民間伝承薬の聞き取り調査と比較研究
(日本薬科大学 薬学科6年 永山なつみ)
- **発表3** 秩父第三の蜜の機能性の研究
(埼玉県立秩父農工科学高校食品化学科 3年 扇原辰拓)
- **発表4** 秩父カエデの環境変化と樹液量の研究
(秩父樹液生産協同組合職員 吉本隆久)
- **発表5** ナメコのヌメリ成分が単球系細胞のサイトカイン産生に及ぼす影響
(日本薬科大学 薬学科6年 松崎弘樹)

【第2部 パネルディスカッション(14時40分～15時30分)】

- ＜テーマ＞ これからの秩父の魅力の開拓と深化(資源の探究と環境との共存から考える)
- ＜コーディネーター＞ 日本薬科大学 薬学部薬学科 野澤直美 特任教授
- ＜パネラー＞ 発表者及び行政担当者

【第3部 講評・総括(15時30分～15時50分)】

日本薬科大学 薬学部薬学科 高野文英 教授

- 【問合せ】 日本薬科大学 地域連携室
埼玉県北足立郡伊奈町小室10281 ☎048-721-6249